

すことができます。

気をつけていただきたいのは、仮住まいや引越し、登記手続きなどで、建築費以外のお金がたくさんかかることです。

住まいを新しくすれば、それに合うインテリアがほしくなったり、テレビなどのオーディオを買い換えたいこともあるでしょう。

場合によっては住宅ローンを組む方もいらっしゃるでしょうから、月々の返済額を考えて、ゆとりある生活を送れるよう、資金計画をたてることをおすすめします。

## 住み替えのメリット・デメリット

たとえば、

- ・親御さんの介護のために実家のそばに引っ越す
- ・ぜんそくなどの持病を治すために環境のよい場所に移り住む
- ・以前からの夢だった田舎暮らしを実現させたい

・都心に近い便利な場所に移り住みたい

・南の島で第二の人生をスタートさせたい

このような場合は、今の住まいを売却して、新たに家を建て直したり、マンションを購入したりする選択もありますね。

住み替えの場合、いまの住まいをいくらで売却できるか。

これが一つの大きなポイントになります。

期待通りの価格で購入してくれる買主が見つければよいですが、途中で計画を変更しなければならぬことも出てくるかもしれません。

住む環境が変われば、些細なことからも刺激を受けて、気持ちを新たに第二の人生をスタートさせることができます。

その一方で、慣れない土地に移り住むことで、これまでは無縁だったストレスを感じたり、日常の小さな問題に頭を悩ませることもあるかもしれません。

住み替えは、この中ではもっとも大きな決断になるでしょうね。